広報 さろま No. 346

佐呂間町民憲章

自然の恵みを生かし
美しく住みよいまちをつくります

61. 8



（第十五回サロマ湖観光まつりホタテガンガラ曳レース）

この夏ひと味ちがう
遊大サロマ

第十五回サロマ湖観光まつり









優勝賞金　20万円
副賞ホタテ　50kg
を目ざして熱戦が
繰りひろげられた
ホタテガンガラ
曳レース





チビッコに大人気のにこにこぷんショー







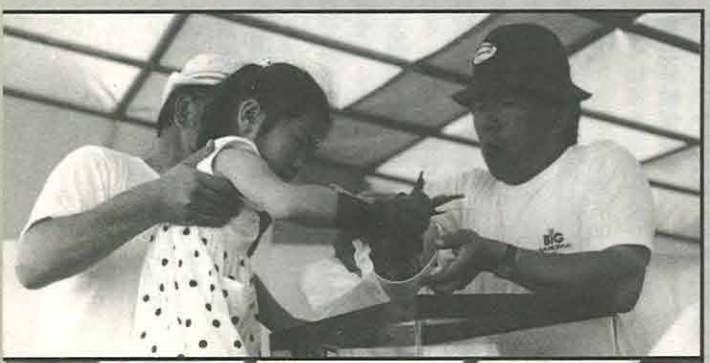
あつい戦い？　サロマ湖水中綱引大会





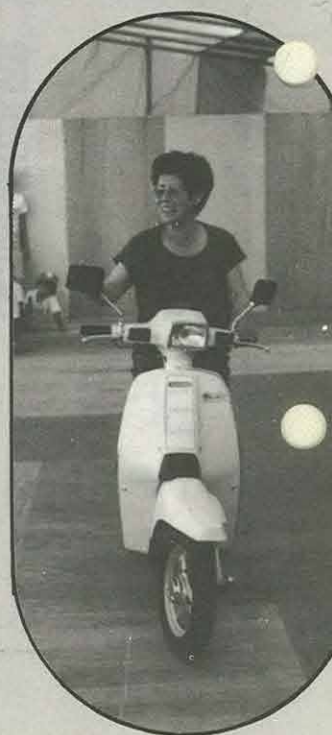
な～るほどザ　サロマ







たくさんつかめたかなえびのつかみ取り大会



一等のミニバイクは北見市の方に









国民年金

老齢福祉年金を受け取ったら 国民年金証書を提出しましょう

福祉年金を受けている方は、年に一度、所得状況届（所得や家族の状況）とあわせて、国民年金証書を提出することになっています。

この所得状況届は、受給者本人・配偶者、扶養義務者の昭和六十年中の所得等の状況を審査して、今後一年間の福祉年金が受けられるかどうかを決めるもので、提出された証書に支給される額を記入して受給者にお返しするものです

提出が遅れますと十一月支給分の福祉年金が受けられないこともありますのでご注意ください。

なお、役場では、前年の届出をもとに所得等の状況を把握する準備をしておりますので、扶養義務者等が前年と変っている場合は、年金証書を提出の際に必ずその旨を申し出てください

又、役場では、別途日程を定めて各部落を巡回し、国民年金証書の回収を行いますので、必ず八月分の年金を受け取ってから提出してください。

もう出しましたか？福祉年金所得状況届



新国年金とは……

本格的な高齢化社会を迎える二十一世紀に備え、ますます重要になる公的年金制度を長期にわたって安定した制度とするため、今年の四月から新国民年金がスタートしました。

新国民年金は、各制度に共通の基礎年金を支給する制度となり、二十歳以上六十歳未満のすべての方が加入することになります。

!!!加入者は三種類に分かれます!!!

◉第一号被保険者
日本国内に住所のある二十歳から六十歳未満の方

◉第二号被保険者
厚生年金保険・共済年金に加入しているサラリーマン

◉第三号被保険者
サラリーマン（第二号被保険者）の奥さんで二十歳から六十歳未満の方

!!!基礎年金は三種類です!!!

◉老齢基礎年金
国民年金に二十五年以上加入した方が六十五歳になったときから支給

◉障害基礎年金
加入者がケガや病気で障害者になったときに支給

◉遺族基礎年金
加入者が死亡したときに、その方の収入によって生計を維持していた十八歳未満の子どものいる奥さん、または十八歳未満の子どもだけになったときに支給

税のしるべ

◉お酒や品物にかかる税

税には、所得税や法人税などの直接税のほかに、私たちの生活に深いかかわりのある身近な税として、お酒やその他の品物にかかる間接税があります。

間接税を直接納めるのは商品の製造者や小売業者ですがこの税は商品の価格の中に含まれていますので、最終的に税を負担するのは商品を買った消費者となります。

◆酒　税
清酒やビール、ウィスキーなどのお酒にかかる税で、お酒の種類や品目、級別、アルコール分などに応じて税率が定められています。

◆物　品　税
宝石の指輪、ゴルフ用品、自動車、ピアノ、サーフボード、ステレオなどにかかる税で、小売価格や出荷価格に一定の税率を掛けて計算します

今月の納税は 町道民税 固定資産税（二期）です

忘れずに納めましょう

九月一日

議会のうごき

第四回 臨時町議会

第四回臨時町議会が七月十五日開会され、予算などが議決されました。

予算

◉昭和六十一年度佐呂間町一般会計補正予算（第四号）

――――原案可決

一千二百六十九万二千円が追加され、予算の総額が三十八億九千九百五十二万五千円になりました。

主な補正額（千円以下繰上げ）

（才入）

・前年度繰越金
　一千二百六十九万円

（才出）

・山林購入費
　四百万円
・富武士市街道路舗装補修工事
　四百六十万円
・水道橋架換工事
　二百六十万円

工事請負契約の締結

次のとおり工事請負契約が締結されます。

◉佐呂間町簡易水道三期拡張工事第一工区（水道施設）

――――原案可決

・契約の方法　指名競争入札
・契約の金額
　一六〇、八〇〇、〇〇〇円
・契約の相手方
　岸・高橋・三協共同企業体
　代表　株式会社　岸　組

◉佐呂間町簡易水道三期拡張工事第二工区（電気計装設備）

――――原案可決

・契約の方法　指名競争入札
・契約の金額
　四三、一〇〇、〇〇〇円
・契約の相手方
　東洋電機製造株式会社
　北海道営業所

◉若里地区船揚場整備事業

――――原案可決

・契約の方法　指名競争入札
・契約の金額
　三一、〇〇〇、〇〇〇円
・契約の相手方
　株式会社　西村組

◉佐呂間町庁舎改修工事

――――原案可決

・契約の方法　指名競争入札
・契約の金額
　三八、二二〇、〇〇〇円
・支払の条件
　昭和六十一年度

第4回臨時町議会 町長行政報告（要旨）

◉町道の災害復旧工事について

昨年から舗装道路についても災害復旧工事の対象になり先般、建設省災害査定官に町道四本の舗装災害の査定を受けたところ、多少修正はありましたが四本とも査定が通りこれから災害復旧工事として約七千二百万円の事業費で施工することになった訳であります。

◉と場の改修工事について

と場の改修工事については全道的にと場の統廃合を進めている中で、道と折衝を重ねておりますが、昨日、開催されました。ホクレン、農協中央会、と場所在市町村で構成している協議会においても、佐呂間町のと場改修は止むを得ないだろうという方向になっており、統廃合問題は出ておりませんので、これから最後のつめを道と協議しましてなるべく早く改修工事を行いたいと考えております。

一九、一一〇、〇〇〇円
昭和六十二年度
一九、一一〇、〇〇〇円
・契約の相手方
吉田建設株式会社

◉総合グランド照明施設工事
――原案可決
・契約の方法　指名競争入札
・契約の金額
三五、三〇〇、〇〇〇円
・契約の相手方
株式会社　面　電気商会

陳情

◉町内物産展示即売場等に対する助成について
――産業建設常任委員会に付託　閉会中の継続審査

◉経済再建対策農家の利子補給助成について
――産業建設常任委員会に付託　閉会中の継続審査

一般質問

六月十日、十一日開かれた第二回定例町議会において七名の議員が質問をしました。
そのあらましは次のとおりです。

行政

★急激な円高と不況の深刻化に伴うその対策について

○為広議員
❶国は円高による不況産業の救済についてどの様に処置されようとしているのか。
❷政府与党で合意した景気浮揚のための三兆円補正予算での地方自治体で受ける影響は。
❸国の対応と合わせて町のこれから不況産業に対する救済はどの様に考えているのか。

○町　長
❶公共事業の早期発注を行うということで、国では大体八割を上半期に発注するようであります。
　道、市町村の場合は補助金確定の問題等もありますので、国よりは遅れるものと考えておりますが、努めて早く発注ができるように努力していきたいと思います。
❷昭和六十一年度の予算は、一ドル二百円を基調に作成しており、現在の円高による予算修正又、公共事業の八〇％を上半期に発注するので、下半期分事業の追加問題、或いは内需拡大等円高不況対策として、予算措置がなされると考えている訳です。
　したがいまして、地方自治体の関係としては公共事業の追加が出てくると思います。
　しかし、新規事業は財政投資をする場合の経済効果の問題、設計等などもあり、今年度は無理であろうと思いますので、継続事業の追加配分、或いは道路改良や土地改良の事業量追加程度にとどまるのではないかと考えております。
❸町内産業の状況ですが、農業は、乳製品関係の影響が乳価や生産調整に結びついており、水産関係は、冷凍食品の輸出に影響し、林業は、チップの価格に影響が出ており、又、受け入れ制限という問題も出ております。
　しかし、林業については、フィリピン木材の輸出禁止等もあり、もう少しの辛抱ではないかと考えております。
　町の対応としては、関係者と充分協議し、状況を把握し、できるだけの配慮をして行きたいと考えております。

★湧網線廃止後の全線の跡地有効利用について

○香川議員
　市街地におきましてはすでに色々と利用方法について考えておられると思いますが、オホーツク沿線の将来の発展に向け、特に市街地以外の全線について関係市町共通しての有効利用方法を考えているのか。

○町　長
　現在、協議会において決定された作業グループで作業を進めており、七月に入ってから関係市町長の会議を行い、検討を加えるということになっておりますが、一部サイクリングロード等や観光鉄道にしてはという意見もありますが、広域的な利用についてはあまり積極的な意見がないのが現状であります。

○企画調査室長
　サイクリングロードについては、網走国定公園地域内であり場所的にも非常に適しておりますが、常呂から湧別間は内陸に入り、農地の中を通っている所や道路との交差も非常に多く、サイクリングロードとして非常に問題があるのではないかということで、担当者としては網走常呂間は線路用地を使い、常呂以降は国道、道々に併設することで計画してはどうか、事業主

体は道で行ってもらうように要請してはどうかということで検討しております。



（佐呂間駅構内）

いずれにしてもこのことについてはこれからの関係市町会議で協議されるものと考えております。

★国鉄湧網線廃止に関連して

○定久議員

❶代替バス転換が決定されてより、現在までの経過と、今後の見通しについて。

又、路線の不備な箇所の改善方法は。

❷代替バスと路線の重複の多い町営バス富武士線を西富・若里幹線道路を経由して運行するように路線を変更することが良のではないかと考えられるが。

○町　長

❶現在のところ、バス運行に関する施設を本年中に整備し、バス運行は協議会開催後二年ということでありますので、その後バス運行したいと考えております。

道路の問題は、バスを実際に運行してみて、道路、橋梁の問題を協議会に提起し、国道は開発建設部、道々は土木現業所、町道等は関係市町が整備をすることになります。

橋梁の幅員が狭いところについては、待避所等の応急措置を行い、将来架替えの際に幅員を広くするということで考えております。

❷バス運行路線について、本町の場合、線路に沿って運行されるということであり、若里浜は国鉄の乗降場があり、又利用度も多いことから、西二線道路を整備し、そこを通って国道に出るような経路にしたいと考えております。

なお、道路整備が終了するまでは、現在、町営バスが運行している路線で代替バスを運行することで考えております。

したがいまして、町営バス路線と代替バス路線は重複する訳でございますので、代替バス運行の際は若里線は廃止しようと考えております。

○定久議員

若里線の道路は、八年程前に道々から町道に変更になりましたが、その後、相当傷んでおります。

そこで国鉄の代替バスを運行するに当り、町の予算でなく別な方法で整備をしては。

又、代替バス運行により町営バス若里線を廃止するということですが、廃止になれば大和地区にバスが通らないことになりますので、その点を考慮して廃止することのないようにしていただきたいと思いますが。

以上、再度伺います。

○町　長

若里線と富武士線を交換したのは、富武士線の改修には相当な経費がかかる訳で、現在、計画的に整備がなされております

この整備が終了後、道路の交換等をこれからの課題として考えて行かなければならないと思います。

大和地区のバス運行についてですが、大和地区から学校までの距離は他の町内の学校でも通学しており、町営バスであればこそ運行している訳で、この地域だけ重点的、又併行的に運行することについては行政的にかなり問題があるのではないかと思います。

今まで運行していた所を廃止することには抵抗もあるかもしれませんが経費をかけて運行するほど利用価値或いは重要性があるかどうかを調査したいと考えておりますが、今の段階では佐呂間から若里を通って代替バスが運行しますので廃止したいと考えております。

農林

★乳価の低迷と牛乳生産調整に対応する緊急対策について

○千葉（四）議員

道と北農中央会は、第一次産業、特に酪農について今日の不安定な酪農の現状をふまえ、減反、生産調整、乳価の低迷、牛乳の自主減産等の緊急対策として、六十一年から三ケ年計画で道内二十一箇所をモデル地区に指定し、模範的な実践集団を作り、減反や生産調整に苦しむ酪農業の経営安定を図り、二十一世紀へ向けて地域酪農業の確固たる基盤作りを目差しております。

具体的な推進は、肉用牛生産調整協議会が官民一体となり七月から全道の市町村段階に順次発足させるモデル地区は、十四支庁に一地区を指定し、指定地区には既存の金融制度、技術の集中的な活用で牛の導入や施設整備を図り濃密な指導で他の模範となる集団を作り、地域の活性化を図ることを計画の目的としているが、道のこの計画をふまえ、本町の酪農業の現状と展望についての考えは。

○町　長

この計画について具体的な内容が解りませんので、対応について答弁できませんが、本町の酪農は、非常に経営面積が少なく、粗飼料等も平年作であって

も他から購入しているのが現状であります。
新たに肉用牛を肥育するということは非常に難点があるように考えられます。
しかし、食肉センターを設置し、本町で生産、育成したものを加工することになれば、経済の活性化、生産者の擁護に寄与できますし、これから牛乳、乳製品の問題が国際的な関係もありどのように推移するのか、或いは現在の円高がいつまで続くのかもう少し冷静に将来を考えて行かなければならないと思います。
又、本町の酪農は、農協の総生産の七割ほど占めており、今日まで基礎の固まってきた酪農を崩壊させることのないように施設整備をし、より健全な酪農経営を続けて行くような構想を持たなければならないと考えております。

★野ネズミの森林被害と今後の対策について

○川又議員
野ネズミの森林被害は冬期間雪の下で食物不足の時に立木の皮を食物とする事による被害であります。
去年は例年にない野ネズミの異状発生とも言える様に、冬期間において植林地に多くの被害が見られます。
こうした状態を招いたのも輸入木材の増大に伴う国内生産材価格の低下に伴い森林に対する住民の関心の低下が山の荒廃を招き、野ネズミの発生しやすい条件を作り出してる様に思われます。
植林後間もない弱齢木はもちろん、二十年生位いのカラ松や一部トド松等も被害が出ていると聞いていますが、町内植林地の被害状況は。
被害木はそのまま放置しておくと、松くい虫の発生源という二次被害を受ける原因にもなるので、早急に処理する必要が有る思うが。
又、今後に向けての野ネズミ駆除対策等について。

○町　長
被害状況について、民有林は人工造林地、約四千haの内、二百五十四haが被害を受けており内訳は改植が二十六ha、改植をしないで済むのが十八ha、被害木を間伐等として伐採できるのが七十三ha、極めて軽微のものが百三十七haであります。
町有林は若齢林八十七haの内七haであります。
被害木の処理については、用材として使用できるものもあると思いますが、そのまま放置しますと害虫が発生しやすくなりますので森林組合等に行ってもらうことで考えております。
今後の対応は、今年度また被害を受けることも考えられますので、民有林は三千ha、町有林は三百ha位は防除を行わなければなりませんが、費用は民有林が千二百六十万円程、町有林が百三十万円程であります。
ただ、民有林は不在地主等や費用がかかりますので、森林組合と協議し、取り進めて行きたいと考えております。

★農業共済組合の広域統合について

○上杉議員
過年来、行革推進経過の中で共済組合において協議されていると聞いておりますが、農業共済組合の広域合併について行政としての指導的な見解は。

○町　長
共済組合の広域統合については、農林省或いは共済連の計画で北海道を二十八組合に統合したいということであり、網走管内においては恐らく五組合に統合されると考えております。
遠軽地区は既に、白滝、丸瀬布、遠軽が統合しており、残りの上湧別、湧別、佐呂間、生田原も遠軽と再統合という形が出てくるのではないかという気がします。
統合の場所についてですが公正な考え方として、遠軽に統合するのが妥当ではないかと考えております。
しかし、本町の畜産振興に対応するだけの基盤は残さなければならないと考えておりますので、今後、強く要請を行い、共済組合とも充分協議し、取り進めたいと考えております。

★町営牧野について

○定久議員
町営牧野の今年の草地更新計画と時期並びに新規牧野の造成についての経過と今後の考え方について。

○産業課長
現現在、団体営の草地開発で栃木第一、中園、トカロチの牧場合せて十一・九ha行っており、これは、五月に発注しております。
公共育成牧場整備としては栃木第二、三七・六ha、若里二六・七haを八月以降に草地整備を行いたいと考えております。
今後については、第一期で五十八年から六十二年までの計画で実施しておりますが、老朽化もかなり進んでおり、色々な条件で整備が必要ということで、六十五年まで延長し整備を行わなければならないと考えております。
新設については、栃木第二を拡張することで進めておりましたが、結論がでなく断念しており、それに替わる所として大成第一牧場の国有林二五ha程を営林署と共に調査しており、さらに、牧場に隣接した町有林、民有林あるいは牧場内の未利用地で利用可能な所を整備、拡張して行きたいと考えております。

福祉

★お年寄りの保健対策について

○室井議員

医療費の増大が問題になっている中で、特にお年寄りの健康維持増進、保健対策について配慮の要がさけばれています。

町内のゲートボールコートの状況はどうなっているのか。又、更に奨励してはどうか。



（年々さかんになるゲートボール）

○民生課長

ゲートボールコートは現在、老人クラブ所有が七面、老人福祉センターに一面の合計八面あります。

したがいまして十老人クラブにはコートがありませんが、今年町で若佐、浜佐呂間、自治会で若里が設置する予定になっております。

又、三老人クラブから希望が出ておりますが、各地域に公有地がなく、学校のグランドを借りるように指導しております。

しかし、老人クラブとしては公民館等の付近を希望しておりますが、ほとんどが民有地であり、用地問題あるいは整備については自治会と協議し、自治会での対応をいただき町としては工営課の機動力の許す範囲内で協力することで対応していきたいと考えております。

教育

★佐呂間中学校グランドの拡張と併せ佐呂間小学校改築についての構想について

○室井議員

数年前からの懸案であり、国鉄用地跡地の利用を含め多くの意見があるが、この問題についてどう考えておられるのか。

又、将来展望に立って思いきった構想で考慮されるように望みますが。



（佐呂間中学校グランド）

○教育長

佐呂間小学校の耐力度調査は昨年度、鉄骨部分を行い、今年度、ブロック部分を行っておりますが、六月下旬には終了する予定になっております。

改築については、危険校舎でなければ補助等の問題もありますのでできないと考えております。



（佐呂間小学校）

改築の構想は、現在、校舎二四七五㎡、屋体六四一㎡、合計三、一一六㎡でありますが、計画としては、校舎を三、〇〇〇㎡から三、三〇〇㎡、屋体を一〇〇〇㎡位、合計で四、〇〇〇㎡から四、三〇〇㎡を考えており、位置として、三線川沿いに中学校と並べて建設したいという構想でおります。

グランドは、中学校八、〇〇〇㎡、小学校一一、〇〇〇㎡ありますが、国鉄用地、民有地、町有地等合せて、約八、〇〇〇㎡位拡大できますので、中学校と小学校の段差をなくし、小、中学校共に、横一〇五m、長さ一三五mの約一四、〇〇〇㎡位のグランドが出来るという構想を持っており、これから色々と検討して行きたいと考えております。

町政日誌

7月

4日　湧網線市町長会議
10日　例月出納検査
11日　遠軽地区町村行政連絡会議
12日　86インターナショナルオホーツクサイクリング
15日　第四回臨時町議会
22日　交通安全街頭啓発
25日　第三回農作物作況調査
26～27日　第十五回サロマ湖観光まつり
〃　昭和六十一年度網走管内婦人大会
28日　昭和六十一年度納税貯蓄組合長会議
30日　第十九回農業委員会

まちの話題

ふれあいをもとめ 山口洋子さん来町



数々のヒット曲の作詞家であり、昨年直木賞の受賞作家でもある山口洋子さんが、本町を訪れました。

山口さんは、「NHKひるのプレゼント～オホーツクふれあいの旅」の録画どりのため、オホーツク沿線を旅しているもので、この日は、佐呂間漁業協同組合婦人部のみなさんと共演しホタテ・エビを使った料理やカニ・浜鍋などの地元の味に舌づつみをうっておりました。

また、本町特産のエビ漁にも挑戦され、「サロマ」での楽しい思いでの一つになったことでしょう。

'86インターナショナル オホーツクサイクリング

86インターナショナルオホーツクサイクリングが、七月十二十三日の二日間にわたり行われ約千三百人のサイクリストが雄大なオホーツク海とサロマ湖をバックに、雄武町から斜里町までの全長二百キロほどの道程にトライしました。

本町は、第二チェックポイントとなっており、キムアネップ岬の会場には、次から次にサイクリスト達が到着し、まだまだ余力のある人、疲れきって横になっている人など千差万別でしたが、バナナと冷たいジュースを係員からもらい、元気よく一日目の最終地点である常呂町に向っていきました。

なお、本町からは二十五名の方が参加し、永代町の橋本貴子さんとフランスから特別参加のネリー＝ドロネさんがマスコットガールに選ばれ、サイクリングに花を添えていました。



本町で開催NHK杯親睦三町ゲートボール大会

「サロマ湖沿線ふれあいひろば」の一環として、NHK杯争奪三町（湧別町・上湧別町・佐呂間町）ゲートボール大会が、好天に恵まれた七月二十五日、町総合グランドを会場に、三町の代表六チーム五十人の選手が参加し、開催されました。

この大会の出場資格は、「六十歳以上の元気な熟年」。プレーに審判にとハッスルしていました。

なお、結果は次の通りです。

優　勝　上湧別Aチーム
準優勝　上湧別Bチーム
第三位　佐呂間Aチーム
監督　伊藤金雄
選手　長沢正雄　蓬田利雄
八矢孝一　松浦藤雄
佐々木一郎
（敬称略）



昭和六十一年度納税貯蓄組合長会議及び納税貯蓄組合連合会総会

七月二十八日、国民宿舎華苑において、昭和六十一年度佐呂間町納税貯蓄組合長会議及び佐呂間町納税貯蓄組合連合会総会が開催されました。

組合長会議は町長の挨拶、次いで北見税務署長などの来賓の挨拶の後、議事に入り、町税、地方税改正の概要や国民年金の内容について話し合われました。

また、会議の席上、長年に亘り納税貯蓄組合長として尽力された次の方々に、表彰状、記念品が贈られました。

佐呂間町納税貯蓄組合長
二十年表彰者
杉谷　実（杉谷木材）
十五年表彰者
田中　正義（知来四）
井上　敬俊（若里大和）
十年表彰者
岸　柳太郎（佐呂間商工三）
（敬称略）



お知らせ

町や関係機関からのお知らせ、行事の案内をのせています。

個人事業税の第一期分納期限は九月一日です

個人事業税の納期は、八月と十一月の二期に分けて納税しますが、第一期分の納期は、八月十五日から九月一日までです。

納税通知書は、八月中ごろまでに送付されますので、納期内に必ず納めましょう。

なお、年税額が一万円以下の方については、九月一日納期限の一回で納めていただくことになっています。

納税には便利な口座振替をしましょう

口座振替を利用しますと、わざわざ銀行や郵便局に出向かなくても納期限になると、預金口座から自動的に納税されますので、日中お忙しい方や共働きの方にはたいへん便利です。

詳しくは、網走支庁税務課か北見・紋別各税務事務所にご連絡ください。

各事業所より交通安全旗が寄贈されました

本格的な夏の行楽シーズンを迎え、この時期は、レジャー活動の活発化に伴って、スピード運転や追い越しなどによる重大事故が多発する傾向にあります

また、夏休みに入り、学校生活からの解放感から、とび出し事故や自転車利用中の事故などの発生が予想されます。

こうした中で、交通事故防止を願って、各事業所より交通安全旗が寄贈されました。

この安全旗は交通事故防止の啓蒙、啓発に役立たせていただきます。

◉寄贈いただいた事業所

- 佐呂間建設業協会
- 佐呂間町農業協同組合
- 佐呂間漁業協同組合
- 佐呂間地区林産協同組合

（遠軽地区交通安全協会佐呂間支部）

長寿社会地域会議開催

道では、人生八十年時代を迎えた今日、道民の皆さんの理解と認識を深めるとともに、関連する諸問題についてのご意見をお聴きするため、次の日程で「長寿社会地域会議」を開催します。

当日は公開の会議となっておりますので、一人でも多くの皆さんの参加をお願いいたします

▽日時
八月二十日（水）
午後一時から午後四時まで

▽場所
常呂町多目的研修センター

※詳しくは網走支庁社会福祉業務までお問い合せください。

☎〇一五二―四四―七一七一
内線二七六

行方不明者相談所開設

家出をした人や、行方不明になっている人を捜したり、亡くなった方で引取り手のない人の身元を調査して家族や、遺族の方々にお知らせするため、道警では、次の通り「行方不明者相談所」を開設します。

家出した人や、行方不明となった人のことで相談されたい方は、お気軽に相談所へおいで下さい。

又、相談所へ来られない方はもよりの派出所、駐在所でご相談下さい。

行方不明者相談所開設日程

とき	ところ	警察署	電話番号
9月3日	北見市青葉町15	北見	24―2151
9月8日	紋別市南ケ丘1丁目	紋別	4―2151
9月12日	網走市南6条東5丁目	網走	43―2167
9月17日	遠軽町1条通北3	遠軽	2―2105

◉相談所においでになる方へ

相談においでになるときは、捜してほしい人の特徴、ほくろあざ等、家出当時の服装、所持品などについて、できるだけ詳しく調べてからおいで下さい。

（北海道警察本部）

身体障害者職業訓練校受講適性相談の実施について

国立北海道身体障害者職業訓練校では身体障害者の方々で、技能を身につけるため職業訓練校に入校を希望しようとする方々に対し、次のように職業訓練相談を行なっております。

▽応募資格者

一、身体障害者、肢体不自由者を対象としております。（訓練に耐え得る程度の聴力障害者も含む）ただし、障害面の症状が固定していて訓練を行うことによって再発又は悪化のおそれがない人。

二、義務教育修了者又は同等以上の学力のある人。

三、就業の意思が強固でありかつ訓練に耐え得る人。

四、次の病状の人は応募できません。

伝染病、精神障害、てんかん性疾患、その他集団生活に不適当な疾病をもっている人。矯正視力〇・三以下の人。

▽期間及び日時

昭和六十一年七月一日から

昭和六十二年二月末日まで
毎日午前九時三十分より
（最大三日間限度）

▽場　所
砂川市焼山六〇番地
国立北海道身体障害者職業訓練校

▽相談内容
訓練校の訓練内容の説明及び希望科目の体験、訓練科目選定の相談等

▽受講（相談）手当の支給
受講（相談）を終えられた方には次の手当を支給します。
旅　費　本校までの往復実費
手　当　一日三、二七〇円

▽経　費
食事代　一食　三〇〇円
シーツ等のクリーニング代の実費

▽持参する必要書類等
身体障害者手帳
往民票　一通（本人）
印鑑

▽問い合わせ及び申込先
国立北海道身体障害者職業訓練校
☎〇一二五五―二―二七四四
二―二七七六
※電話でお申し込み下さい。
（民生課社会係）

ご存知ですか 心身障害者扶養共済制度

将来独立して生計を維持することが困難な心身障害者に対し保護者が一定額の掛金を納入することにより、保護者が万一死亡（重度障害）したときに、残された障害者に終身一定額の年金が支給されます。

▽加入資格
㈠北海道に住所のある人
㈡六十五歳未満
㈢生命保険に加入できる健康な保護者

▽心身障害児（者）の範囲
㈠精神薄弱児（者）
㈡身体障害者等級表による一級から三級
㈢その他精神又は身体に永続的な障害のある人で、その障害の程度が前記に準ずる人

▽加入口数
二口まで加入できます。

▽掛　金
加入者が毎月納入する掛金は次のとおりです。

加入（付加）時の年齢	掛金月額
35歳未満の方	1,400円
35歳以上40歳未満の方	1,900円
40歳以上45歳未満の方	2,600円
45歳以上50歳未満の方	3,200円
50歳以上55歳未満の方	4,100円
55歳以上60歳未満の方	5,300円
60歳以上65歳未満の方	6,800円

▽年金の支給
加入者が死亡（重度の障害を含む）した場合には、残された障害者に、一口につき二万円の年金を支給します。
※詳しいことは、民生課社会係までお問い合わせください。

昭和六十一年度 心身障害者生活能力訓練について

在宅の心身障害者及びその保護者が施設の機能、設備を利用し、生活訓練と日常生活についての正しい知識や技術を身につけ、社会活動へ参加できるようにすることを目的として次のとおり実施します。

▽対象者
ちえ遅れ、情緒に障害をもつ人とその保護者

▽日　程
十月一日から十月三日まで

▽実施施設
社会福祉法人めぐみ会
川東学園（北見市）

▽費　用
食　費　二千七百六十円
（一人二泊三日）
障害保険料　六百円

▽受付期間
昭和六十一年九月六日まで

▽申し込み方法
役場社会係に申込書用紙がありますので印鑑をご持参ください。

NHK学園の通信講座で学習を

NHK学園では、生涯学習講座の秋の受講生を募集しています。

◉講座内容
講座は、書道、硬筆、絵画、囲碁、園芸、写真、ビデオ、母と子の書き方、母と子のリズム

昭和61年9月1日現在 選挙人名簿縦覧について

☆縦覧期日　自　昭和61年9月3日
　　至　昭和61年9月7日
☆縦覧場所　佐呂間町選挙管理委員会（役場内）

あそび、俳句、短歌、川柳、漢詩、仏典入門、古典、美しい日本語、文章、小論文、作文セミナー、国語、日本史、古代、英語、数学、簿記、リーダー養成塾、俳句友の会、短歌友の会、の講座があり、自分の力量に適したコースを選ぶことができます。

◉受講資格

どなたでも受講できます。

◉受付期間

八月十五日（金）から
十月十五日（水）まで

※詳しい案内書をご希望の方は左記へ、講座名、住所、郵便番号、氏名、電話番号をハガキに書いてご請求ください。又、受講予約の受付も行っておりますので、電話で申し込みをしてください。

〒一八六
東京都国立市富士見台二―三六
NHK学園八E六十一係
☎〇四二五―七二―三一五一

福祉医療制度について

各福祉医療制度は、各健康保険に加入している方の、保険診療における医療費の一部を給付することにより、保健の向上と住民福祉の増進を図ることを目的として行われており、次のいずれかに該当する方が対象となります。

重度心身障害者医療とは

㈠『身体障害の場合』
身体障害手帳をお持ちで、一級か二級に該当する方。

㈡『精神薄弱の場合』
療育手帳の障害程度が「A」の方、または障害の程度が「重度」と判定された方。

母子家庭等医療費とは

㈠『母』については、配偶者がなく、二十歳未満の児童を扶養しているか、十八歳未満の児童を監護している方。

㈡『子』については、十八歳未満で母に扶養されている方か、両親の死亡、行方不明等により他の家庭で扶養されている方。

乳幼児医療費とは

乳幼児医療費は歯科を除きます。

入院については六歳未満まで通院については一歳未満までが対象となります。

老人医療費（道老）とは

六十五歳から六十九歳までの方で次の要件に該当する方。

㈠六ケ月以上ひとり暮らしをしている方。

㈡老人夫婦世帯（配偶者が六十歳以上）で、子（重度障害者婚姻により別居している女子生死不明者等は除きます）のいない方。

なお、所得制限があります。

老人保健法による医療費とは

七十歳（一級から三級程度の身体障害者の方は六十五歳）の誕生日の翌月（一日生まれの方はその月）から対象となります

※福祉医療制度は、受給者証の交付を受けなければ医療費の給付を受けることができませんので所定の関係書類、健康保険証、印鑑をご持参のうえ申請してください。

各受給者は、次のような時に必ず届出をしてください。

○他の市町村へ転出したとき
○死亡したとき。
○健康保険の加入者でなくなったとき。
○加入している健康保険が変ったとき。
○住所が変わったとき。

なお、転出、死亡等で受給資格を喪失したときは、速やかに受給者証を返還してください。

※問い合わせ及び申し込み先
民生課保健衛生係まで

八月は電気使用安全月間です
電気災害を防ぐため漏電しゃ断器とアースを取りつけましょう

洗濯機、温水器、自動販売機などの電気器具を、水気がある処で使用するときには、漏電しゃ断器とアースを取りつけることが義務づけられています。

漏電しゃ断器は、配線やコードの被覆が傷んだり、電気器具が故障して万一漏電が起っても直ちに電気を止め、感電や火災などを未然に防ぎます。

電気災害を防ぐため、漏電しゃ断器を取りつけましょう。

なお、詳しくは、北海道電気保安協会遠軽出張所か最寄りの電気工事店までお問い合わせ下さい。

☆ゴミは定められた日に出しましょう

☆ゴミは収集日の朝8時までに出しましょう

（収集日以外には絶体に出さないようにしましょう）

社会教育だより

網走管内婦人大会
十八市町村から二百二十人参加



青少年健全育成シンポジウム

七月二十六・二十七日の二日間にわたり、第十七回管内婦人大会が、「二十一世紀にむけて豊かな人生と明るい社会を築くため婦人の生き方、役割を見直そう!!」を大会テーマに、町民センターにおいて開催されました。

この大会には管内の婦人約二百二十名が参加、「ライフサイクル」「生きがいのある生活」「魅力あるミドル・エイジ」の三つの分科会に分れ熱心に討論道都大教授　龍円恵喜二先生の講演「婦人のライフサイクル～今、婦人の生き方を問う～」では、十九年間在住したスウェーデンの女性の生き方と、日本の女性の生き方を比較、又揺れる四十代の女性心理を分析、熱心にメモをとっていました。


熱心に聴く参加者

華苑での夕食交歓会では地元佐呂間の婦人が踊りを披露、美味しい料理と心のこもった歓迎に、参加者は終始ニコニコ顔。

二日目は「婦人団体における青少年健全育成活動について」のシンポジウム・五人の登壇者が、行政の立場から婦人団体への注文や、婦人団体における実践活動等が発表され、予定時間をオーバーして熱心に意見交換二日間にわたる研修の日程を終了、来年度網走での再会を約し解散しました。

この大会の裏方さんとして、佐呂間の婦人が大活躍、小さなことへの心づかいや暖かい歓迎ぶりに「さすがサロマ」の声があちこちで上っていました。

サロマの婦人の皆さん、本当にご苦労さまでした。この大会で学んだことを、今後の婦人団体活動にいかし、益々の発展を祈念致します。


〝華苑〟での親睦交流会

北海道 少年の船
宮城県を訪れて

この度、二十一世紀の北海道を創る広域的な視点に立った少年活動のリーダーを養成する「北海道少年の船（道教委主催）」が、七月二十八日から八月一日まで実施されました。全道二百十二市町村より四百二十四名の中学生が参加し、少年活動に必要な知識・技能を習得すると共に、友情の輪を広げました。

佐呂間町からも、若佐の藤山朗君と宮前町の岸ちあきさんの二人が参加しましたので、感想を述べていただきました。

「少年の船」に行って
若佐中　二年　藤山　朗

ぼくは、「少年の船」で、いろいろなことを知り、いろいろなことを学んできました。リーダーの役割や心得と共に、友情の深さ、大切さなどです。

四泊五日という短い間だったけれどこの間に、たくさんのことを学び、たくさんの思い出、たくさんの友達をつくってきました。

友達との間に芽生えた友情をより深く、大きな広がりのある友情の輪にしていきたいと思います。

この五日間の研修で学んだことを、これからの生活に生かし限りない可能性を求め、二十一世紀への北海道に向けて、大きくはばたこうと思います。

少年の船に参加して
佐呂間中三年　岸　ちあき

七月二十八日から八月一日までの四泊五日の研修を終えて一番印象に残っている事は、やはり友達との出会いでした。始まる前は顔さえ知らなかった人が今では昔からの親友の様に思えてなりません。帰りのバスの中では全員涙が止まらなかった程でした。この研修で私は協調性の大切さを学びました。今まで私が持っていたエゴイズムな部分が、他人に対してどれ程の迷惑をかけていたかという事を痛感しました。主体性を持たないのも問題ですが、相手に従う事も又一つのリーダーとしての条件だという事です。まだ半人前の私にどれだけの事が出来るかは疑問ですが、この体験を機会にこれからも精一杯頑張ります。

ぼくとわたしの作品

今月は、栄小学校のお友達の作品を紹介します。



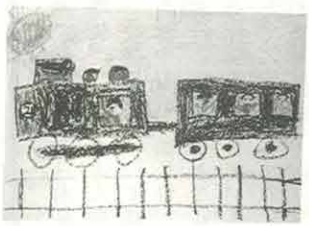
三年　山本　潤一

大きくのびのびとかけましたね。たいへんよい字です。



六年　松浦絵理子

一画一画をとてもていねいに書いています。学年、名前もしっかり書けました。



一年　ささきゆうすけ

楽しかった思い出がとてもよくあらわれています。



二年　十亀　隆司

目、鼻、口、耳、どれでもしっかりかけています。

交差点

▶昭和61年度交通事故発生状況

（7月末現在）

発生件数	5	（7）
死者	1	（0）
負傷者	4	（8）

（）内60年同期

▶交通事故死ゼロ300日目標

達成日　昭和62年3月28日

7月末現在　60日です。

▶昭和60年度交通安全標語入選作

みぎひだりよくみてわたろうおうだんほどう　（富武士小　いわがみさとみ）

おもいやりゆずる車でふせぐじこ　（佐呂間小　高橋　紘子）

お父さんシートベルトが家族の心　（佐呂間中　野村　理恵）

ベビーフェイス



宮前町　松尾　勝宏さん

長女　玲美ちゃん

昭和六十年一月十七日生

こんにちは、私は松尾玲美です。私の顔を見て下さい。広いオデコは、パパとママ。大きなオメメはママに似て、大きなお鼻は、パパに似て、かわいいお口は、パパとママ。どう私って美人でしょ。

でもネ、あのネ、だめなのこの間私ベランダからおっこっちゃって、顔の半分メチャメチャになっちゃった。

おかげでせっかくの美貌がだいなし、でもね、くじけないんだ。これからも元気で遊ぶんだ。



“サロマ湖を皆んなで守ろう”

赤潮などの発生要因

リンを含む家庭用合成洗剤の

使用を自粛しましょう!!

交通安全家族会議 作文募集

総務庁、社団法人日本交通福祉協会等では、みなさんのご家庭で、交通安全について話し合った内容や方法、話し合った結果、実行していることなどについての作文を募集しています。奮ってご応募して下さい。

▽テーマ
「我が家の交通安全」

▽応募期間
九月二十日（消印有効）まで

▽応募区分
・小学校低学年の部（一・二年）
・小学校中学年の部（三・四年）
・小学校高学年の部（五・六年）
・中学年の部
・母親・一般の部

▽応募方法
㈠小学・中学年の部
・四百字詰原稿用紙三枚以内
・応募区分・住所・郵便番号・氏名・学校名・学年・学校所在地・郵便番号を記載して下さい。
・送り先
東京都千代田区外神田
二―二―一七　共同ビル
社団法人　日本交通福祉協会
交通安全作文募集係

㈡母親・一般の部
・四百字詰原稿用紙五枚以内
・応募区分・住所・郵便番号・氏名・年齢・職業を記載して下さい。
・送り先
東京都千代田区霞が関
三―一―一
総務庁交通安全対策室
交通安全作文募集係



さわやか君

西村　宗



ご寄付 ありがとうございました

▼香典返しを廃して
●社会福祉協議会へ
（亡夫清吉さん）
永代町　菊地　励子さん
（亡夫学印さん）
仁倉　内藤　影子さん
（亡母ミネさん）
富武士　伊藤　正勝さん
（亡母マツノさん）
大成　山内　秀雄さん
●大成栄老人クラブへ
（亡母マツノさん）
大成　山内　秀雄さん
●富武士老人クラブへ
（亡母ミネさん）
富武士　伊藤　正勝さん
▼全快祝を廃して
●社会福祉協議会へ
西富　難波喜美子さん
知来　早坂　福治さん
知来　早坂　タネさん
●幌岩老人クラブへ
幌岩　内田　薫さん
●共立老人クラブへ
共立　蓬田　利道さん
▼家畜まつり不用品売上として
●社会福祉協議会へ
佐呂間町農協婦人部
▼チャリティーバアパーティー収益金として
●社会福祉協議会へ
商工会青年部
商工会婦人部
商工会ＲＣクラブ
▼その他
●図書館へ
得川　勝巳さん
釧路市　菅原　政雄さん
北見　税務所
札幌市中央図書館
札幌学院大学
●特別養護老人ホームへ
中園　豊田　静さん
宮前町　向井　勇さん
永代町　菊地　励子さん
幌岩　中山　力さん
永代町　佐藤　定代さん
《奉仕》
佐呂間日赤奉仕団
《慰問》
佐呂間カラオケ同好会

私たちのまち

	前月比
人口	8,472（+11）
男	4,096（+ 2）
女	4,376（+ 9）
世帯数	2,602（+ 1）

7月31日現在